

visual	shot	subtitle	object	narration	part	music/sound	lyric
scene	shot	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽/音	歌詞
1	1	嵐の試練 製作 オール・キネマ社	奥に立派な建物が見える。車が走って行く			○	
	2	監修 東京市役所 東京税務監督局	川が流れている。奥に走って橋を渡る電車が見える			○	
	3	演出・細山喜代松 撮影・高城泰策 解説・静田錦波 録音・KSTキー	学生達が坂を下って歩いて行く。自転車通って行く			○	
2	1		卒業証書を手にした学生達が歩いて行く	在りし日の喜びも、悲しみも、今はただ思い出として学びの 庭に別れる日。卒業証書を手にした学生達の顔は、今日の 空とともに明るかった		○	
	2		男性1、2、3(学生)山田の4人が歩いて行く。男性4人が振り 返る		男性1:おい、今日限り学校とお別 れとなると寂しい気がするなあ	○	
	3		卒業証書を手にした学生達が歩いて行く		男性2(?):うん	○	
	4		男性4人が歩いて行く		男性3(?):おい、山田。貴様が卒 業したのは誠に愉快だな	○	
	5				山田:落第したらこの洋服に泣かれ るわい	○	
	6				男性1(?):ふふ。落第と言え、 今岡はついに	○	
3	1		今岡要吉がお店の机に突っ伏している		男性1(?):落第したなあ	○	
	2		突っ伏していた今岡要吉がゆっくり顔を上げ、ビールをグラ スに注いで飲んでいる	希望に燃えて学窓から社会へと巣立っていく友人達に取り 残された今岡。苦しいうつぶんを苦い酒に紛らせています		○	
4	1		男性4人が歩いて行く		男性1:あいつもホウトウ大学の優 秀な特待生になってしまったよ 男性2(?):国にいる今岡の親父 は、あいつの卒業を首を長くして	○	
	2		男性4人の後ろにも学生達がいる、歩いて行く		男性2(?):待っていたのに気の毒 だよ 男性3(?):まあ仕方ないさ	○	
5	1		今岡要吉の父親男性4(村長)がいる。テーブルの方を見る	今岡が卒業出来なかったその苦しみを、骨肉なればこそ 深刻に味わっている2人がありました		○	
	2		手紙が見える	のほればご令息要吉殿には誠に遺憾ながら卒業試験に不 合格と相成り候こと、保証人たる小生の、監督不おきとどき によるものにして……僕の学生生活もいよいよ終わりとなり ました。今度の卒業試験で少し無理をしたためか、目下健 康を害して病院通いしております。ついでには甚だ相済みま 50円程至急お送りください		○	
	3		手紙が見える			○	
	4		今岡要吉の妹女性1が泣いている			○	
	5		男性4(村長)が怒りながら話している。女性1は泣いている		男性4(村長):落第しても目が覚め ず、金の無心をするような心の腐っ た奴は、せがれではない	○	
	6		男性4(村長)が手紙を丸めている		男性4(村長):今日限り子とも思わ ない	○	
	7		男性4(村長)が話しながら女性1の方を見る。女性1は男性4 (村長)の意志の固いことを知り、机に突っ伏して泣く		女性1:でも… 男性4(村長):お前も兄と思うでは ない。□□□□□と男手一つで 育ててきたのに。村長として村の人 に顔も合わせられん	○	
	8		今岡要吉の実家の吊ランプが見える			○	
6	1		店の吊ランプが見える			○	
	2		今岡要吉が店で煙草を吸いながら、女性2(女給)と対面で 座りお酒を飲んでいる		今岡要吉:持って来い 女性2:いい加減になさいよ。	○	
	3		グラスを持つ今岡要吉。手前にビール瓶		女性2:今日本は非常時よ。あたし だって男なら… 今岡要吉:男ならどうするんだ。	○	
	4		今岡要吉の懐に学生帽がのぞく		今岡要吉:女給のくせにえらそうな ことを言うな	○	

scece	shot	subtitle	object	narration	part	music/sound	liric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽/音	歌詞
	5		グラスを持つ手を横に振る今岡要吉。手前にビール瓶		今岡要吉: 黙っている。注げ。けっ	○	
	6		ライオンの像の乗った時計が見える			○	
	7		女性1が立ち去り、女性3がやってくる		女性3: 今岡さん。お勘定いつ払ってくださるんです? だいが溜まっているのよ	○	
	8		店の吊ランプが見える			○	
	9		今岡要吉が女性3を振り払う。その後突き飛ばす		今岡要吉: ぐずぐず言うな。お前の所には今までずいぶん金を使って	○	
	10		女性3が突き飛ばされた衝撃で、ピンが割れてしまった			○	
	11		男性5が異変に気がつく		男性5: おや	○	
	12		今岡要吉が店から出て行く			○	
	13		今岡要吉が店の前でこけている。男性5が店の扉を閉める。今岡要吉が怒りながら立ち去る		男性5: けっ、おととい来やがれ	○	
	14		扉に打ち付けられた板「学生未成年者の入店堅く御断り申			○	
7	1		村長室で、男性4(村長)と男性6、7の2人が話している		男性7: 納税成績が非常に不良で困っております	○	
	2		言葉を返す男性4(村長)		男性4(村長): それでは一本松の堤	○	
	3		男性7がうなずく		男性4(村長): 修理する費用も、出ないね。 男性7: は。そろそろ雨の時期になりますが、もしも洪水にでもなったら	○	
	4		男性4(村長)が悩んでいる		男性7: 村は水ひだしです	○	
	5		小さくうなずく男性7。奥の男性6			○	
	6		校舎の様子が見える		男性7: それに、小学校の校舎も、今にも倒れそうになっていますし	○	
	7		橋の様子が見える		男性7: 橋だってあのままでは、とても危険ですし	○	
	8		デコボコ道を人が台車を押して歩いて行く		男性7: 道路だってご存じの通りで、満足な物は一つもありません	○	
	9		男性4(村長)が応答する		男性4(村長): 村の人達自身のためだから、よく話して何とか	○	
	10		男性6が頭を下げて立ち去る		男性4(村長): 納税するよう、努力を続けてください 男性7: はっ、かしこまりました 男性4(村長): いやあ、実に□□□□	○	
8	1		男性8、9、10の3人が納税の看板を見、歩きながら話しをしている。「納税報国 銃後を護る我等の納税 盛田村役場」	納税報国。銃後を護る我らの納税。盛田村役場	男性8: また税金の切符が来たが、いつもながら困りもんですなあ 男性9: 何とか納めないで済ますことは出来ないもんかねえ	○	
	2		男性3人が橋の上に至る		男性8(?): へっ、伸ばせるだけ伸ばすまでさ	○	
	3		女性3が走って来る		女性3: お前さん、子供が	○	
	4		男性8、男性9の驚く顔		女性3: えらい熱出して大変だよ 男性9(?): ええっ 女性3: あんたのおかみさんも	○	
	5		女性3と男性8、9の3人が道を戻って行く		女性3: 大変な熱だと言って皆が大騒ぎしてますよ	○	
9	1		役所にて、男性11が村長に報告を入れる		男性11: チョウチブスがまた発生しました。只今	○	
	2		報告を受ける男性4(村長)		男性11: 患者は20名ほどですが、どんどん増えそうです	○	
	3		男性12が村長の方を見る			○	
	4		男性13が村長の方を見る			○	
	5		男性14が村長の方を見る			○	
	6		男性15が村長の方を見る			○	
	7		男性16、ピントが切り替わり男性17の2人が男性6の方を見			○	
	8		男性4(村長)と男性11。村長がフレームアウト		男性4(村長): 患者をすぐ町の病院へ送ってくれ。そして大消毒をしてく	○	

scece	shot	subtitle	object	narration	part	music/sound	liric
シーン	ショット	字幕	被写体	ナレーション	セリフ	音楽/音	歌詞
	9		男性4(村長)振り返る		男性11:ですが村長、費用がござい ません 男性4(村長):わしのわずかな財産 を売ってでも	○	
	10		男性4(村長)が村長室に戻り、うつむく		男性4(村長):費用は調達するか ら、応急措置を取ってくれたまえ。急	○	